

## パネリスト等の略歴

### (基調講演者)



Carlo Carraro [ベネチア大学教授]

専門分野等：環境経済学、エネルギー、環境マネジメント等。  
イタリアの研究機関 Fondazione Eni Enrico Mattei (FEEM)の  
研究部長や Economics Bulletin の associate editor も務め  
る。「Governing the Global Environment」、「The Endogenous  
Formation of Economic Coalitions」など著書多数。

当研究所が行っている国際共同研究の研究者



浅野 直人 [福岡大学法学部教授・中央環境審議会地球環  
境部会長]

専門分野等：環境法・環境政策、民法、医事法。産業構造審  
議会臨時委員、社団法人環境科学会会長、福岡市環境審議会  
会長などを歴任。「環境影響評価の制度と法 環境管理シス  
テムの構築のために」、「環境・防災法（現代行政法学全集）」  
など著書多数。

### (パネリスト)



Frank J. Convery [ダブリン大学教授]

専門分野等：資源経済学、環境経済学、環境分野の政策手段  
等。欧州環境庁科学委員会委員や欧州環境資源経済学会の副  
会長などを歴任。「A Guide to Policies for Energy  
Conservation: The European Experience」、「Applying  
Environmental Economics in Africa」など著書多数。

当研究所が行っている国際共同研究の研究者



**浅岡 美恵** [弁護士・NPO気候ネットワーク代表・中央環境審議会地球環境部会臨時委員]

日本弁護士連合会消費者問題対策委員会委員長、京都府環境審議会委員などを歴任。「日本の情報公開法 抵抗する官僚」「討論!PL法 欠陥商品と製造物責任」など著書多数。



**植田 和弘** [京都大学大学院経済学研究科教授及び同地球環境学堂教授]

専門分野等：環境経済学・財政学。中央環境審議会臨時委員、小渕首相私的懇談会「21世紀日本の構想」分科会委員、経済財政諮問会議「循環型経済社会」専門調査会委員などを歴任。「環境経済学」、「環境政策の経済学 理論と現実」など著書多数。

当研究所が行っている国際共同研究の研究者



**榎本 晃章** [東京電力株式会社取締役副社長・日本経済団体連合会環境安全委員会地球環境部会長]

東京電力(株)代表取締役副社長。環境省中央環境審議会委員。1962年東京電力入社以来、企画部、原子力部、広報部を歴任。日本経済研究センター委託研究員、電気事業連合会広報部長を勤める。共著：関口末夫編「日本の貧困」(日本経済新聞社)室田泰弘編「エネルギー」(教育社)



**渡邊 浩之** [トヨタ自動車株式会社専務取締役]

製品企画室主査、情報事業本部長、品質保証本部長を歴任。燃料電池実用化推進協議会副会長、IIASA(国際応用システム分析研究所)日本委員会委員、自工会環境委員会委員長等を歴任。

(司会者)



**大西 正夫** [読売新聞東京本社調査研究本部主任研究員]

読売新聞社科学部を経て2000年4月から同調査研究部。  
環境問題研究会、医事研究会を主宰、環境、医学・医療、科学技術政策を担当。オセアニアにおける海外植林の実地調査とレポート、二酸化炭素排出権取引をめぐる論稿等のほか、近著訳書に「カミング・プレイグ 迫りくる病原体の恐怖」(共訳)等。